

老舗や飲食店紹介

徳山駅前 発見てんこもり

徳山高専生がマップ作成



老舗店舗などを紹介した徳山高専生のオリジナル絵地図

「JR徳山駅前の再発見」をテーマに、周南市の徳山高専生が描いた十五枚のオリジナル絵地図が、徳山高専夢広場と市民交流センターで展示されている。生徒がテーマごと

に選んだスポットなどを紹介している。十五日まで。取り組んだのは土木建築工学科の三年生四十七人。一九三五年の

商店街地図を基に当時から残る老舗店舗に着目したり、駅から歩

いて五分以内にある飲食店を集めたり、個人的な地図が並ぶ。どんな人に使ってもらいたいか、癒やしや暇つぶしなどの効果も記した。商店主からの聞き取りなども盛り込んで作成した。

両会場では実際にあったらいいと思う地図を三つまで投票できる。指導した佐々木伸子准教授(40)は「皆さんの評価が生徒の自信や課題になる。積極的な投票を」と話している。二十七日には交流センターで生徒の地図の発表会がある。

(中村哲郎)